

1. 【開催案内】

日本学術会議主催学術フォーラム コロナ禍を共に生きる

【新型コロナウイルス感染症の最前線・what is known and unknown # 1】

「新型コロナウイルスワクチンと感染メカニズム」

2. 【独立行政法人日本学術振興会】

令和3年度国際共同研究事業 英国との国際共同研究プログラム

(JRP-LEAD with UKRI)の公募について

■-----

【開催案内】

日本学術会議主催学術フォーラム コロナ禍を共に生きる

【新型コロナウイルス感染症の最前線・what is known and unknown # 1】

「新型コロナウイルスワクチンと感染メカニズム」

-----■

【日時】 2021年5月8日(土) 13:30-16:45

【場所】 オンライン配信

【主催】 日本学術会議、日本医学会連合

【後援】 日本生命科学アカデミー

【開催趣旨】

新型コロナウイルス感染症の感染や感染拡大を防ぎながら生活していくためには、この感染症を正しく知ることが必要です。日本学術会議では「コロナ禍を共に生きる」を統一テーマとして、学術フォーラムをシリーズ化して開催することを企画いたしました。その第1回となる本学術フォーラムでは、第二部が中心となって開催する「新型コロナウイルス感染症の最前線・what is known and unknown」の第1回として新型コロナウイルスワクチンを取り上げました。

本年2月に医療関係者から始まった新型コロナウイルスワクチンの接種は、一般国民への接種が始まろうとしています。本学術フォーラムでは、専門家の先生にお願いして、現在までに得られている科学的知見を一般市民に分かりやすくお話しいただくとともに、ワクチン開発の現状と問題なども市民とともに共有したいと考え、日本学術会議と日本医学会連合が共同で企画し、開催するものです。

【次第】 <http://www.scj.go.jp/ja/event/2021/309-s-0508.html>

【参加費】 無料

【要・事前申し込み】

以下の URL からお申し込みください。

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>

【問合せ先】

日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当

電話：03-3403-6295

丹下 健（第二部副部長）

E-mail：tange*fr.a.u-tokyo.ac.jp

メールアドレスは、「@」を「*」に置換しています。

■-----
【独立行政法人日本学術振興会】

令和3年度国際共同研究事業 英国との国際共同研究プログラム
(JRP-LEAD with UKRI)の公募について

-----■
日本学術会議協力学術研究団体 御中

令和3年度国際共同研究事業 英国との国際共同研究プログラム(JRP-LEAD
with UKRI)の公募について

独立行政法人日本学術振興会
国際事業部研究協力第二課

日頃は本会の国際交流事業について、格別の御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本会はUK リサーチ・イノベーション（UK Research and Innovation, UKRI）との合意により、一国のみでは解決が困難な課題に対して、国際共同研究を実施することで資源の共有や研究設備の共用化等を通じた相乗効果を発揮するとともに、若手研究者等に国際共同研究の機会を提供することを目的として、我が国の大学等の優れた研究者が英国の研究者と協力して行う国際共同研究に要する経費を支援するため、「国際共同研究事業 英国との国際共同研究プログラム(JRP-LEAD with UKRI)」を実施しています。このたび、令和3年度分の募集を開始いたしましたので、詳細については以下の URL を御覧いただくとともに、関係者への周知をお願いします。

- ・日本学術振興会国際共同研究事業 英国との国際共同研究プログラム
(JRP-LEAD with UKRI)
https://www.jsps.go.jp/j-bottom/01_i_gaiyo.html

(問合せ先)

独立行政法人日本学術振興会
国際事業部 研究協力第二課
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1 麹町ビジネスセンター
Tel: 03-3263-1918, 1724
E-mail: bottom-up@jsps.go.jp (*を@に変更して送信して下さい)
URL: <https://www.jsps.go.jp/>
※在宅勤務実施中のため、メールにてお問い合わせいただければ幸いです。

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<http://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34